

記入例

<2基掛け用>

資料③

船外機2基掛

2基掛けの申請は、船上のエンジン（主機）の合計での省エネ比較となるため、全機種のパフォーマンスを記載

令和7年度補正のフォーマットをダウンロードして使用

競争力強化型機器等導入緊急対策事業  
船外機基準適合証明書

設置場所 ・船名 ・使用者		①メーカー名	②機器リスト番号	③機関名称	④型式認定 機関証書番号	⑤連続出力 (kW)	⑥連続出力時 回転数	⑦連続出力時 燃料消費率 (g/kWh) ※3	⑧燃料消費量(L/h) ⑤×⑦÷0.74÷1000 ※1	⑨省エネルギー効果 (%) ※2	備 考	
船名：第13全漁連丸  (例) 使用者：漁安協 太 郎	被代替機器	(株) A社		AB50C		36.8 kW	5,500 rpm	370	33.30 L/h	14.8%		
	既設機器	(株) B社		DE40F		29.4 kW	5,500 rpm	375				
	導入機器	(株) C社	省エネ機器リスト の該当番号	GH70I	省エネ機器リスト の	29.4 kW	5,500 rpm	339	28.37 L/h			
	既設機器	(株) B社		DE40F		29.4 kW	5,500 rpm	375				
船名：	被代替機器									#DIV/0!		
	既設機器											
使用者：	導入機器											
	既設機器											

※1 燃料消費量は、⑤連続出力 (kW) × ⑦連続出力時燃料消費率 (g/kWh) ÷ 0.74 ÷ 1000により算出  
計算結果は小数点3位を四捨五入し、2位まで記載すること。(0.74はガソリン)

※2 ⑨省エネルギー効果 (%) = (⑧の欄の(導入前 - 導入後) ÷ 導入前)

※3 船外機のパフォーマンスを添付すること

2基のうち1台を機器導入後も使用の場合は、「既設機器」に同じ被代替機器データ等を入力。導入機器1台だけになる場合は、「船外機(2基→1基)」のシートを使用のこと

「⑧燃料消費量 (L/h)」及び⑨省エネルギー効果 (%) の欄には計算式が入っています。手打ちで入力せず、⑦までを入力し、⑧⑨は自動計算を利用ください

- ・潤滑油については、燃料でないことから上記の証明に入れていません。
- ・本事業の条件に拘わらず、地域等で出力制限等がある場合にはご留意・遵守をお願いします。
- ・上記の表中の⑧燃料消費量を含め、不明な点などはメーカーまたは販売店にお問い合わせください。

一般社団法人 漁業経営安定化推進協会  
代表理事会長 三浦 秀樹 殿

競争力強化型機器等導入緊急対策事業の申請にあたり本紙を提出します。本紙の内容に相違はありません。  
なお、本紙の内容に事実と異なることがある場合には、認定を取り消されても異議申し立ては一切致しません。

令和〇年〇〇月〇〇日

(事業実施者の押印省略)

事業実施者:

メーカーまたは販売店:

メーカー、または落札業者（本見積業者）により、証明書を発行してください



要：押印原本